



第 11 回 理科の授業を語る会

深い学びをデザインするために

★公開授業

- 4年生理科 ～電流のはたらき～ 授業者: 錦織あすみ
- 9年生理科 ～運動の規則性～ 授業者: 宮下 健太

本校では令和3年度から「主体的に学習に取り組む態度」に焦点をあてて実践を重ねてきました。これまでの実践から見えてきた一部を紹介します。国立教育政策研究所の資料では「主体的に学習に取り組む態度」の具体は、①粘り強い取組を行うおうとする側面と、②粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面という2つの側面で捉えられるとされています。2軸を別々に評価するのではなく、子どもが探究的な学習を進めていく中で『自己調整し続ける姿』として捉えることが自然ではないかと考えています。そして、その際にどのような評価基準を設定するかが重要となります。その視点として、「既習事項の活用」「科学的な見方・考え方」「試行錯誤している姿」などがあげられますが、いずれにしても子どもの『変容』した姿を見取ることが肝要であると考えています。そのために授業をどのようにデザインするかが勝負です。本校の実践研究に対して、皆様の忌憚のないご意見をお聞かせください。また今年度は、国立教育政策研究所教育課程研究センター学力調査官の神孝幸先生を講師にお招きしてお話をきかせていただきます。

[期日] 令和6年 5月21日 火

10:00	10:30	10:55	11:40	12:00	12:50	14:00	15:00	16:00	16:30
受付 後期 昇降口	授業説明 ちどりホール	公開授業1 前期課程 理科室	移動	公開授業2 後期課程 理科室	昼食 休憩	授業協議 ちどりホール	講演会 講師 神孝幸先生 ちどりホール	意見交換など ちどりホール	

主催 島根大学教育学部附属義務教育学校
共催 島根大学教育学部
島根大学大学院教育学研究科

[演題] 「主体的に学習に取り組む態度」の評価をどのように捉え、授業デザインにどのように生かすか

[講師] 神 孝幸 (じん たかゆき) 先生

国立教育政策研究所 教育課程研究センター
学力調査官 教育課程調査官



参加申込：下の QR コードを読み取って、申込フォームからお申し込みください。



その他：準備の関係上、令和6年5月10日（金）までにお申し込みください。

問い合わせ先 島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程 大山 朋江
e-mail : ohyama@edu.shimane-u.ac.jp



駐車場と受付

駐車場は後期課程正門よりお入りいただき、校庭テニスコート横に駐車してください。徒歩、公共交通機関等を利用される方も正門からお入りください。

後期課程の昇降口にて受付をしてください。

